

10 学部間共通総合講座「図書館活用法」

図書館活用法			コーディネータ	
			商学部 広沢 絵里子	
和泉	2単位	半期(前期)	水曜日・2時限	1116教室
1 授業の概要・目的				
<p>明治大学図書館は200万冊を超える蔵書と、2万種類の雑誌を所蔵しています。加えて、いつでもどこからでも世界中のデータベースにアクセスすることが可能な時代になりました。そうした無数の書物と情報の洪水の中から、求める文献や情報を的確、かつ迅速に探し出すにはどうしたらいいのでしょうか。</p> <p>ある特定の課題を、書物、雑誌、データベース、ネットワーク、インターネットなどを駆使して解決し、レポートに仕上げます。その方法を学ぶ過程を通じて、図書館や書物の愉しみ、奥深さを味わい、情報メディアを使いこなすスキルを身につけてもらいたいと考えています。また、インターネットを使う上でのマナーや、文献引用の著作権法上の扱い方法など、社会・倫理的な問題についても学んでいきます。</p> <p>学生時代に図書館を使いこなす能力を身につけることは、勉学に計り知れない効果をもたらすばかりではなく、将来、自立した「個」として知識基盤社会を生き抜いていくための基礎となるのです。</p> <p>特に和泉校舎においては、専門的な文献・情報を駆使しての論文の書き方や、就職活動にも役立つ企業情報の探し方などに重点を置いています。</p>				
2 授業内容				
①	4月16日	大学図書館への招待	広沢 絵里子	
②	4月23日	明治大学図書館の施設・蔵書・サービス	中央図書館を中心に	坂口 雅樹
③	4月30日	文献・情報の探し方(1) 図書①	【実習】	小林 純一 吉田 千草 久松 薫子 小森 純一 吉田 千草
④	5月7日	文献・情報の探し方(2) 図書②	【実習】	久松 薫子 吉田 千草
⑤	5月14日	図書館の歴史と図書館	鈴木 秀子	
⑥	5月21日	文献・情報の探し方(3) レファレンスツール	久保木 和義	
⑦	5月28日	文献・情報の探し方(4) 雑誌・新聞①	【実習】	宮澤 順子 杉谷 美和 飯塚 貴子 宮澤 順子 杉谷 美和
⑧	6月4日	文献・情報の探し方(5) 雑誌・新聞②	【実習】	飯塚 貴子
⑨	6月11日	私の図書館活用法	神鷹徳治	
⑩	6月18日	レポート・論文の書き方	広沢 絵里子	
⑪	6月25日	文献・情報の探し方(6) 電子情報①	【実習】	西脇 亜由子 仲山 加奈子 西脇 亜由子 仲山 加奈子
⑫	7月2日	文献・情報の探し方(7) 電子情報②	【実習】	飯塚 貴子 伊藤 光郎 久保木 和義
⑬	7月9日	文献・情報の探し方(8) 専門文献	【実習】	伊藤 光郎 宮澤 順子
⑭	7月16日	図書館と著作権	中村 正也	
3 履修上の注意				
<p>教員と専門の図書館員が、それぞれのテーマを分担します(次ページ以降の無記名部分は図書館員が担当します)。座学(概論)と実習を有機的に組み合わせ、実習では実際にパソコンを操作してデータベース検索等を行います。</p> <p>なお、実習授業は、事前に情報科学センターが実施するインターネット講習を受けていない受講できませんので、注意してください。</p>				
4 教科書・参考書				
<p>教材は印刷資料を配布する。</p> <p>参考書:大野友和編『大学図書館がゼロからわかる本—学生のための図書館活用法』(2005、日本図書館協会、ISBN 978-4-8204-0500-9)</p>				
5 成績評価の方法				
①出席状況、②課題提出、③期末レポートにより。				

図書館活用法			コーディネータ	
			商学部 広沢 絵里子	
和泉	2単位	半期(前期)	金曜日・3時限	M304教室
1 授業の概要・目的				
<p>明治大学図書館は200万冊を超える蔵書と、2万種類の雑誌を所蔵しています。加えて、いつでもどこからでも世界中のデータベースにアクセスすることが可能な時代になりました。そうした無数の書物と情報の洪水の中から、求める文献や情報を的確、かつ迅速に探し出すにはどうしたらいいのでしょうか。</p> <p>ある特定の課題を、書物、雑誌、データベース、ネットワーク、インターネットなどを駆使して解決し、レポートに仕上げます。その方法を学ぶ過程を通じて、図書館や書物の愉しみ、奥深さを味わい、情報メディアを使いこなすスキルを身につけてもらいたいと考えています。また、インターネットを使う上でのマナーや、文献引用の著作権法上の扱い方法など、社会・倫理的な問題についても学んでいきます。</p> <p>学生時代に図書館を使いこなす能力を身につけることは、勉学に計り知れない効果をもたらすばかりではなく、将来、自立した「個」として知識基盤社会を生き抜いていくための基礎となるのです。</p> <p>特に和泉校舎においては、基本的な図書館の使い方、文献・情報の調査法、情報を利用する上でのマナーなどに重点を置いています。</p>				
2 授業内容				
①	4月11日	大学図書館への招待	広沢 絵里子	
②	4月18日	インターネット講習会	丸山 郁太郎	
③	4月25日	明治大学図書館の施設・蔵書・サービス	和泉図書館を中心に	菊池 亮一
④	5月9日	文献・情報の探し方(1) 図書①	【実習】	柴尾 晋 関口 剛枝
⑤	5月16日	文献・情報の探し方(2) 図書②	【実習】	柴尾 晋 関口 剛枝
⑥	5月23日	文献・情報の探し方(3) 図書③	【実習】	久保木 和義 西脇 亜由子
⑦	5月30日	図書館の歴史と図書館	鈴木 秀子	
⑧	6月6日	文献・情報の探し方(4) レファレンスツール	伊藤 光郎	
⑨	6月13日	歴史のなかの読書——本はどのように読まれ、歴史のなかでどのような心性をかたちづけてきたか	桜井 直文	
⑩	6月20日	レポート・論文の書き方	広沢 絵里子	
⑪	6月27日	文献・情報の探し方(5) 新聞・雑誌・インターネット①	【実習】	柴尾 晋 西野 恵子
⑫	7月4日	文献・情報の探し方(6) 新聞・雑誌・インターネット②	【実習】	柴尾 晋 矢野 恵子
⑬	7月11日	文献・情報の探し方(7) 新聞・雑誌・インターネット③	【実習】	中村 雅士 仲山 加奈子
⑭	7月18日	図書館と著作権	飯澤 文夫	
3 履修上の注意				
<p>教員と専門の図書館員が、それぞれのテーマを分担します(次ページ以降の無記名部分は図書館員が担当します)。座学(概論)と実習を有機的に組み合わせ、実習では実際にパソコンを操作してデータベース検索等を行います。</p> <p>なお、④以降の実習授業は、②の「インターネット講習」を受けていない受講できませんので、注意してください。②を受講できなかった場合は、情報科学センターが実施する「インターネット講習会」を受けてください。</p>				
4 教科書・参考書				
<p>教材は印刷資料を配布する。</p> <p>参考書:大野友和編『大学図書館がゼロからわかる本—学生のための図書館活用法』(2005、日本図書館協会、ISBN 978-4-8204-0500-9)</p>				
5 成績評価の方法				
①出席状況、②課題提出、③期末レポートにより。				

図書館活用法			コーディネータ	
			商学部 広沢 絵里子	
和泉	2単位	半期(後期)	金曜日・3時限	M304教室
1 授業の概要・目的				
<p>明治大学図書館は200万冊を超える蔵書と、2万種類の雑誌を所蔵しています。加えて、いつでもどこからでも世界中のデータベースにアクセスすることが可能な時代になりました。そうした無数の書物と情報の洪水の中から、求める文献や情報を的確、かつ迅速に探し出すにはどうしたらいいのでしょうか。</p> <p>ある特定の課題を、書物、雑誌、データベース、ネットワーク、インターネットなどを駆使して解決し、レポートに仕上げます。その方法を学ぶ過程を通じて、図書館や書物の愉しみ、奥深さを味わい、情報メディアを使いこなすスキルを身につけてもらいたいと考えています。また、インターネットを使う上でのマナーや、文献引用の著作権法上の扱い方法など、社会・倫理的な問題についても学んでいきます。</p> <p>学生時代に図書館を使いこなす能力を身につけることは、勉学に計り知れない効果をもたらすばかりではなく、将来、自立した「個」として知識基盤社会を生き抜いていくための基礎となるのです。</p> <p>特に和泉校舎においては、基本的な図書館の使い方、文献・情報の調査法、情報を利用する上でのマナーなどに重点を置いています。</p>				
2 授業内容				
①	9月26日	大学図書館への招待	広沢 絵里子	
②	10月3日	インターネット講習会	畑野 蘭子	
③	10月10日	明治大学図書館の施設・蔵書・サービス	和泉図書館を中心に	菊池 亮一
④	10月17日	文献・情報の探し方(1) 図書①	【実習】	畑野 蘭子 小倉 葉子 畑野 蘭子 小倉 葉子
⑤	10月24日	文献・情報の探し方(2) 図書②	【実習】	小倉 葉子 折戸 晶子 小倉 葉子
⑥	11月7日	文献・情報の探し方(3) 図書③	【実習】	小倉 葉子
⑦	11月14日	図書館の歴史と図書館	坂口 雅樹	
⑧	11月21日	文献・情報の探し方(4) レファレンスツール	小野 聡	
⑨	11月28日	書物の愉しみ—出版・編集の足加減	久松 健一 市川 真人	
⑩	12月5日	レポート・論文の書き方	広沢 絵里子	
⑪	12月12日	文献・情報の探し方(5) 新聞・雑誌・インターネット①	【実習】	小野 聡 折戸 晶子 梅田 順一 小野 聡
⑫	12月19日	文献・情報の探し方(6) 新聞・雑誌・インターネット②	【実習】	小野 聡 梅田 順一 小野 聡
⑬	1月9日	文献・情報の探し方(7) 新聞・雑誌・インターネット③	【実習】	小野 聡 梅田 順一
⑭	1月16日	図書館と著作権	中村 正也	
3 履修上の注意				
<p>【注意】この講座は後期履修登録を認めていません。必ず、前期中に履修届けを提出してください。</p> <p>教員と専門の図書館員が、それぞれのテーマを分担します(次ページ以降の無記名部分は図書館員が担当します)。座学(概論)と実習を有機的に組み合わせ、実習では実際にパソコンを操作してデータベース検索等を行います。</p> <p>なお、④以降の実習授業は、②の「インターネット講習」を受けていない受講できませんので、注意してください。②を受講できなかった場合は、情報科学センターが実施する「インターネット講習会」を受けてください。</p>				
4 教科書・参考書				
<p>教材は印刷資料を配布する。</p> <p>参考書:大野友和編『大学図書館がゼロからわかる本—学生のための図書館活用法』(2005、日本図書館協会、ISBN 978-4-8204-0500-9)</p>				
5 成績評価の方法				
①出席状況、②課題提出、③期末レポートにより。				
6 その他				
④⑤⑥⑦⑧⑨の実習授業は、履修者を2クラスに分け、メディア棟4階のメディア教室で行います。 3時限 M409教室(30人)、M410教室(48人) 5時限 M409教室(30人)、M202教室(48人)				

図書館活用法			コーディネータ	
			理工学部 浜口 隼	
生田	2単位	半期(後期)	金曜日・4時限	0608教室
1 授業の概要・目的				
<p>明治大学図書館は200万冊を超える蔵書と、2万種類の雑誌を所蔵しています。加えて、いつでもどこからでも世界中のデータベースにアクセスすることが可能な時代になりました。そうした無数の書物と情報の洪水の中から、求める文献や情報を的確、かつ迅速に探し出すにはどうしたらいいのでしょうか。</p> <p>ある特定の課題を、書物、雑誌、データベース、ネットワーク、インターネットなどを駆使して解決し、レポートに仕上げます。その方法を学ぶ過程を通じて、図書館や書物の愉しみ、奥深さを味わい、情報メディアを使いこなすスキルを身につけてもらいたいと考えています。また、インターネットを使う上でのマナーや、文献引用の著作権法上の扱い方法など、社会・倫理的な問題についても学んでいきます。</p> <p>学生時代に図書館を使いこなす能力を身につけることは、勉学に計り知れない効果をもたらすばかりではなく、将来、自立した「個」として知識基盤社会を生き抜いていくための基礎となるのです。</p> <p>特に生田校舎においては、自然科学系の文献・情報の調査法や書物の愉しみ、それらを駆使したレポート・論文の書き方などに重点を置いています。</p>				
2 授業内容				
①	9月26日	大学図書館への招待	浜口 隼	
②	10月3日	明治大学図書館の施設・蔵書・サービス	生田図書館を中心に	高橋 美子
③	10月10日	文献・情報の探し方(1) 図書①	【実習】	小林 純一 吉田 千草 小森 純一 吉田 千草
④	10月17日	文献・情報の探し方(2) 図書②	【実習】	小森 純一 吉田 千草
⑤	10月24日	図書館の歴史と図書館	高橋 美子	
⑥	11月7日	文献・情報の探し方(3) レファレンスツール	平田 さくら	
⑦	11月14日	文献・情報の探し方(4) 雑誌・新聞①	【実習】	豊満 朝子 土田 大輔
⑧	11月21日	文献・情報の探し方(5) 雑誌・新聞②	【実習】	豊満 朝子 土田 大輔
⑨	11月28日	書物の愉しみ—自然科学・理工学系学生のための—	福垣 春	
⑩	12月5日	文献・情報の探し方(6) 電子情報	【実習】	平田 さくら 豊満 朝子
⑪	12月12日	レポート・論文の書き方(1) —自然科学・理工学系学生を対象と—	小倉 信夫	
⑫	12月19日	レポート・論文の書き方(2) —ビジュアル・データの活用を中心と—	石井 信乃	
⑬	1月9日	文献・情報の探し方(7) 専門文献	【実習】	平田 さくら 豊満 朝子
⑭	1月16日	図書館と著作権	土田 大輔	
3 履修上の注意				
<p>教員と専門の図書館員が、それぞれのテーマを分担します(次ページ以降の無記名部分は図書館員が担当します)。座学(概論)と実習を有機的に組み合わせ、実習では実際にパソコンを操作してデータベース検索等を行います。</p> <p>なお、実習授業は、事前に情報科学センターが実施するインターネット講習を受けていない受講できませんので、注意してください。</p>				
4 教科書・参考書				
<p>教材は印刷資料を配布する。</p> <p>参考書:大野友和編『大学図書館がゼロからわかる本—学生のための図書館活用法』(2005、日本図書館協会、ISBN 978-4-8204-0500-9)</p>				
5 成績評価の方法				
①出席状況、②課題提出、③期末レポートにより。				
6 その他				
④⑤⑥⑦⑧⑨の実習授業は、履修者を2クラスに分け、中央校舎の情報処理教室で行います。 5時限 0508教室(40名) 6時限 0609教室(40名)				